

宮津市し尿処理施設の更新(下水道希釈投入施設)について

1 目的

○し尿及び浄化槽汚泥の衛生処理機能の安定を図るため、宮津市し尿処理施設の更新（下水道希釈投入施設の整備）を図るもの

2 これまでの経過

建設予定地として宮津湾浄化センター用地を選定

- 平成31年1月 宮津湾浄化センター用地について地元から土質調査の調査同意を得る
- 令和元年12月 施設建設について地元から建設同意を得る
- 令和2年1月 臨時議会において基本設計業務委託費予算を提案し議決
- 令和2年10月 水質関係事項について京都府から概ね了承を得る
- 令和3年5月 基本設計段階で以下のことが判明

- ・既存ブロック積擁壁の耐震性不足による補強費に多額の費用（約3.0億円）が必要
- ・予定地の地下の硬質岩盤により仮設費及び土工費に多額の費用（約6.0億円）が必要

【結果：事業費の増大により建設予定地の追加検討が必要となった】

- 令和3年5月 用地交換に係る府都市計画審議会の8月提案の見送りを京都府に報告
- 令和3年7月 地元自治会へ予定地の再検討の説明及び追加土質調査のお願いを行う
- 令和3年8月 地元自治会から追加土質調査の了承を得る

3 今後の方向性

- 追加検討用地として現「宮津市し尿処理施設」敷地の土質調査を行い、可能性を検討
- 建設予定地の再検討に伴い全体スケジュールを後ろ倒し

R3 (R2)	R4~R5 (R3)	R6~R8 (R4~R6)	R9 (R7)
予定地の再検討・基本設計	詳細設計	施設建設	施設稼働

()は当初計画の年度

■ 予定地の追加検討

【 当初予定 】



【 追加検討 】

